

エコアでのカーボンニュートラルLPガス(CN-LPG)取り扱い開始のお知らせ

株式会社エコアでは、2022年10月より社会貢献活動及びSDGsの一環としてCN-LPGの供給を開始致しました。CN-LPGとは、LPガスの採掘から燃焼に至るまでのサプライチェーンにおいて発生する温室効果ガスを、新興国などにおける環境保全プロジェクトにより創出されたCO₂クレジットで相殺する事により、地球規模ではCO₂排出を実質ゼロにすることができるLPガスです。

【概念図】

バリューチェーン全体で排出される温室効果ガスを、森林保全等で創出されたCO₂クレジットで相殺する事により、地球規模で排出量がゼロとみなされます。



実質排出量ゼロ

採用しているカーボンクレジットプロジェクト

- SOUTHERN CARDAMOM REDD+ PROJECT(サザンカーダモムREDD+プロジェクト)
カンボジアにおける445,000ヘクタールの森林保護プロジェクト
海外における大手投資家や航空会社(DELTA)等も本プロジェクトへ出資
森林保護・動物保護・学校教育等に活用



エコアでは、CN-LPGを給湯・空調用・営業車輛の自家使用分として用いる事および当社の供給である学校関係先への付与、お客様へ販売することにより持続可能な開発目標(SDGs)の実現及び環境貢献活動を行っていきます。学校関係ならびに自家使用分の付与に始まり、現在では一般のお客様への販売も浸透してきております。LPガスのサプライチェーンでのGHG(Greenhouse Gas)排出量は、LPガス質量の3.3倍で試算されており、LPガス燃焼1kgあたり、3.3kgのCO₂が排出されますので、その分をCO₂クレジットで相殺する形となります。2022年10月より下記のCO₂が削減されております。

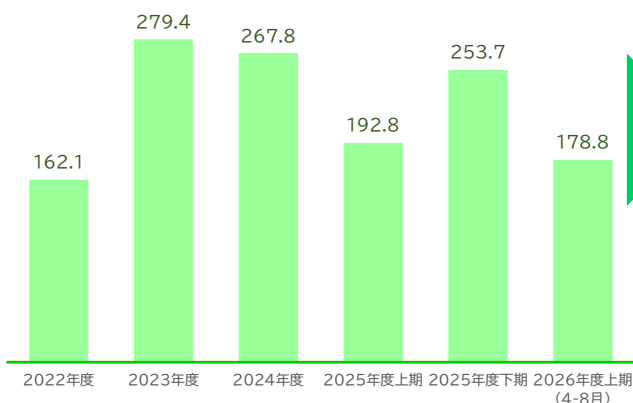


エコアのCN-LPG供給による社会貢献活動

CO₂ 削減量

4,404.2 t/期間

※3.3t-CO₂e/t-LPG



杉の木 約 314,587 本/年間のCO₂ 吸収量に相当

